

たんぽぽ



ひなまつり そして桜の季節へ



3月を迎え、掲示が変わった北里学級入口

3月を迎え、北里学級でも1年のまとめの月になりました。昨年4月以来、北里学級で学んだ小中学生は、小学部61人、中学部36人（2月28日現在）になりました。

病气やけがで、学校に行かなくなってしまった小中学生に、体調がいい時には、少しでも勉強の手助けや悩みの相談に乗ってみんなの役に立ちたい、というのが北里学級の願いです。北里学級があってよかった！退院の時、そんな声が聞こえるように、私たち職員も頑張ります。

るように、私たち職員も頑張ります。

支えてくださる方々

医師や看護師のみなさん、補佐さん、クラークさん、清掃担当さん、保育士さんなど、入院中の子どもたちは多くの方々にお世話になっています。

他にもボランティアで来てくださっている方や、地域の方など多くの方々に支えられているのです。



中央区星が丘にお住まいの、青山フチエさん(85歳)から、北里学級のみなさんへと、手作りのくす玉をいただきました。

一つひとついいねいに作りこまれた作品は見ているだけで安らぎを感じます。



北里大学奉仕団 新幹部のみなさん

3月3日のひなまつり会のことや、来年度の活動について打ち合わせを行いました。季節の行事や、放課後の活動などでいつも子供たちを支えていただいています。

最近特に中学生が夢中になっている「アイロンビーズ」。

小さなビーズを型にはめ込みながらデザインし、最後にアイロンの熱で固着させると、こんなアクセサリが完成。

小児科研修医の羽山先生、紺野先生も来てくれて、楽しいひとときを過ごしました。



3A病棟のプレイルームにお目見えした大きな7段飾り。

保育士の竹中さんが、入院中の子どもたちや付き添いのお母さんお父さんと一緒に、一生懸命組み立ててくれました。

3月3日のひなまつり会が、今から楽しみです。



北里学級 3月の学習予定

小学部	国語 算数	個別指導・・・教科書、学校や個人で使っているドリルなどがあつたら、用意してきてください。
	生活単元	春をさがそう
中学部	国語 (週2時間) 社会 (週3時間) 数学 (週4時間) 理科 (週2時間) 英語 (週3時間)	学年別指導 時間割にしたがって、学校の進度に合わせて授業をおこないます。スムーズに学校の授業に戻れるように、数学の時間を多くしました。
	総合 (週1時間)	春をさがそう